

取扱説明書

暖房専用熱源機

品名

RH-101W2-6 (A)	HS-1204BRWSW6
RH-101W2-1 (A)	HS-1204BRWSW
HS-1208ARSW	
RH-K200W2-6	HS-2308ARSW6C
RH-K200W2-1	HS-2308ARSWC
RH-201W2-6	HS-2303ARS-W6
RH-201W2-1	HS-2303ARS-W
HS-2304ARS-W	
RH-101W2-6	HS-1204ARS-W6
RH-101W2-1	HS-1204ARS-W
RH-S100W2-6	HS-1203LRWSW6
RH-61W	HS-0702ARS
HS-0702ARS (B)	HS-0702ARS (C)
YRH-61W	HW-610
RH-50W (A)	HS-0699AR
YRH-50W (A)	HW-500
RH-S101W	HS-1205ARS
RH-61W (A)	HS-0706ARS
HW-610N	
RH-S100W2-6 (A)	HS-1206LRWSW6
RH-51W (A)	

もくじ

ページ

●安全上のご注意	1
●各部のなまえとはたらき	6
●はじめてお使いのときは、まず	8
●暖房のしかた	9
●冬期の凍結による破損防止について	13
●点検・お手入れのしかた	16
●長期間使用しない場合は	17
●故障！とお考えになる前に	18
●故障・異常の見分けかたと処置方法	19
●主な仕様・能力表	20
●アフターサービスについて	23

ご愛用の皆様へ

このたびは暖房専用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は日本国内専用です。



060 00002 53326 5

H80-803×14(02)
101210

家庭用

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	 危険	 警告	 注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる軽傷、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 軽傷**： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の意味

 一般的な危険 警告 注意	 火災注意	 一般的な禁止
 触れないこと	 ぬれ手禁止	 分解禁止
 必ず行うこと	 電源プラグを コンセントから抜く	 必ずアース線を 接続する

危険

ガス漏れに気付いたときの処置

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。 → ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 → ③もよりのガス事業者(供給業者)に連絡する。



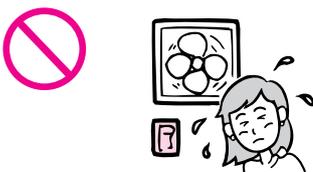
危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止



ガスのにおいのする場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋内設置の禁止

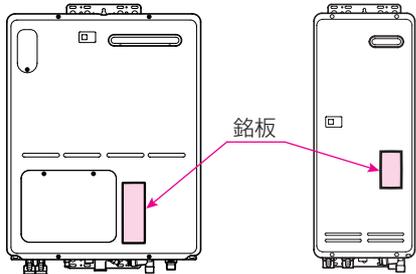


この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

警告

機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。



※下図は銘板の一例です。

品名	RF HS-0706ARS RH-61W(A)
型式名	RH-61W(A)
ガスの種類 (右は都市ガス 13A・12A用の例)	屋外式 都市ガス 13A用 12A用
電源	熱出力 貯湯量 定格電圧 AC 100V 定格周波数 50/60Hz 定格消費電力
製造年月 (右は2010年 12月生産の例)	10.12-012345

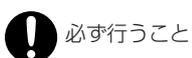
この機器はAC100V(50/60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

工事は資格必要

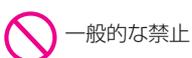
この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に依頼してください。

改造・分解は禁止

絶対に改造・分解は行わないでください。改造・分解は一酸化炭素(CO)中毒などのおそれがあります。また、火災の原因になります。



必ず行うこと



一般的な禁止



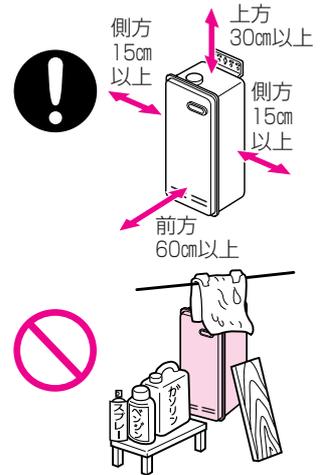
分解禁止

安全上のご注意

警告

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口が洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器および排気口の周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。
- 機器や排気口の周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災のおそれがあります。
- 機器や排気口の周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。



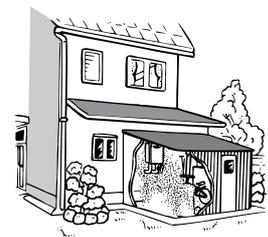
やけど防止のために必ず守ること

- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ① 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ② 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ③ 皮膚や皮膚感覚の弱い方



囲い設置禁止

この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼のおそれがあります。



ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはガス事業者（供給業者）に依頼してください。

警告

機器の異常に気付いたら

- 異常を感じたときは、「故障！とお考えになる前に」「故障・異常の見分けかたと処置方法」(18・19ページ)に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。
- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉めてください。

①暖房運転を止める。②ガス栓を閉める。



電気事故防止

- 電源ケーブルを切断して延長しないでください。電源ケーブルがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。
- 電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。
- 電源ケーブルを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源ケーブルを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



- 電源プラグのほこりなどは定期的にとってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電のおそれがあります。
- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。



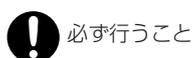
注意

ご使用上の注意

- 暖房や乾燥以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。
- 排気口や排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。



- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



必ず行うこと



一般的な禁止



ぬれ手禁止



触れないこと



必ずアース線を接続する

安全上のご注意

お願い

機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。
- ① 機器は傾いて設置されていませんか？
- ② 冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③ 棚の下など落下物の危険はありませんか？
- ④ メンテナンスができない場所に設置されていませんか？ メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤ 近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
- ⑥ 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 温泉水や地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。
- この機器は海拔1,000mまで使用できます。1,000m以上で使用すると、点火不良などの不具合が発生することがあります。

ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。



雷が発生したときの注意

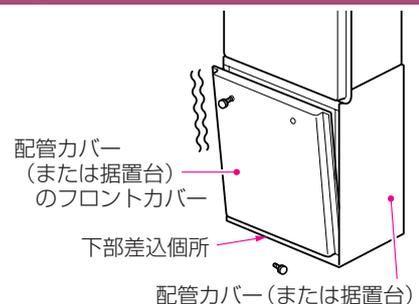
- 雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤の専用スイッチを「切」にしてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。また、感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
- 雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグがぬれていないことを確認してコンセントにしっかりと差し込み、時刻・温度などの再設定をしてください。



ぬれた手でさわらないこと

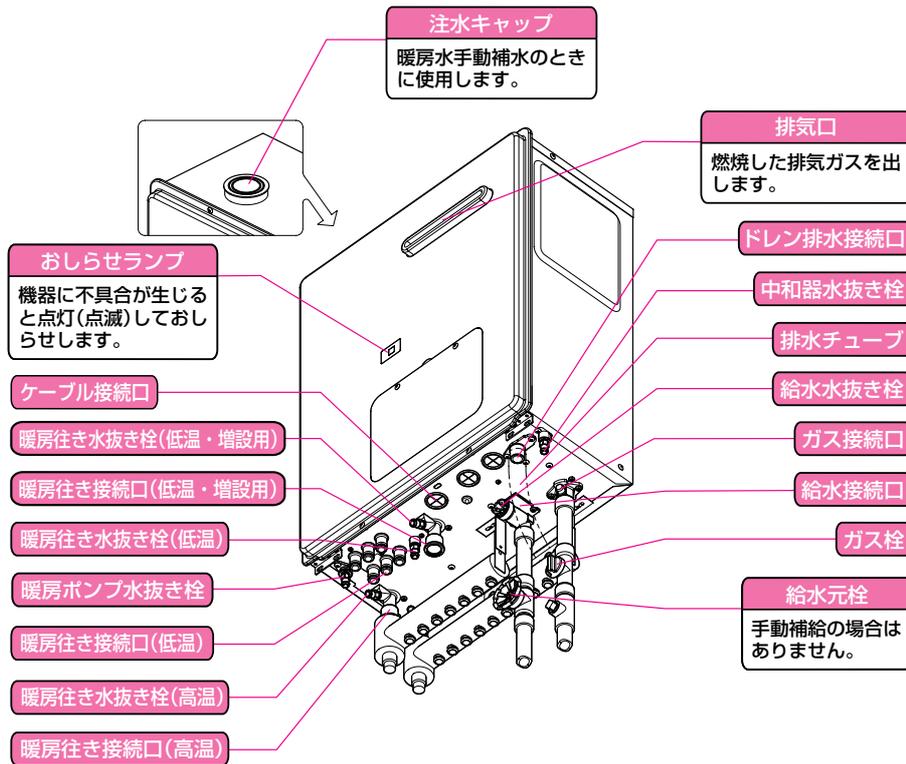
配管カバー・据置台について

- 配管カバーや据置台を使用している場合、そのフロントカバーが確実に固定されていることを確認してください。また、定期的に点検してください。化粧ビスがゆるんだりはずれていたり、下部差込個所がはずれているとフロントカバーがはずれて思わぬ事故の原因となります。配管カバーや据置台のフロントカバーの固定については、17ページの「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」をご覧ください。

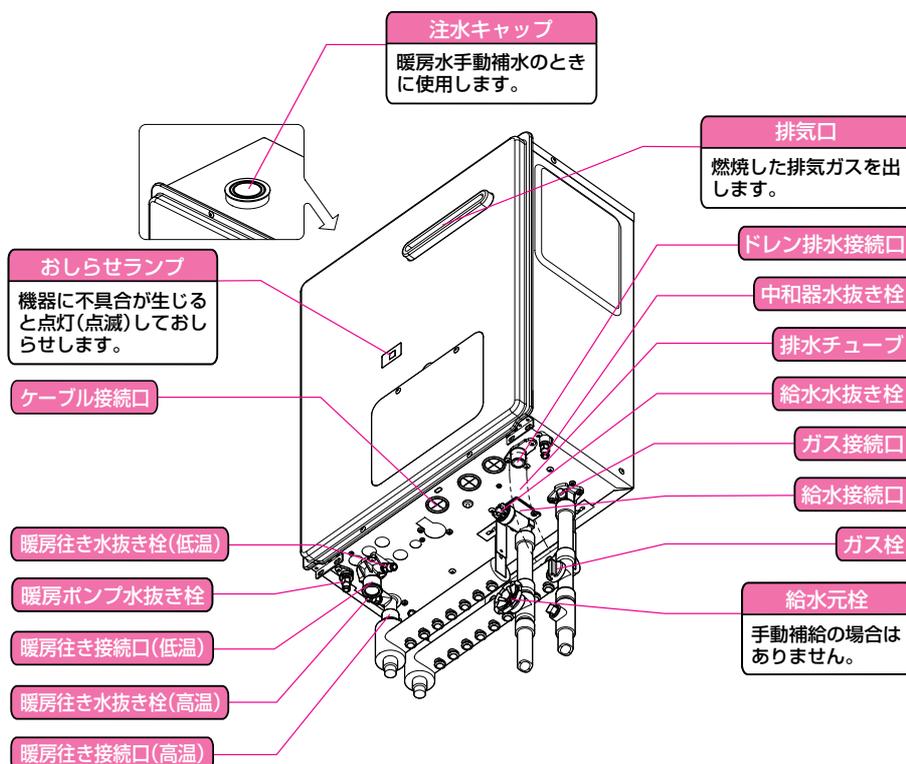


各部のなまえとはたらき

■ RH-K200W2-6 ・ HS-2308ARSW6C



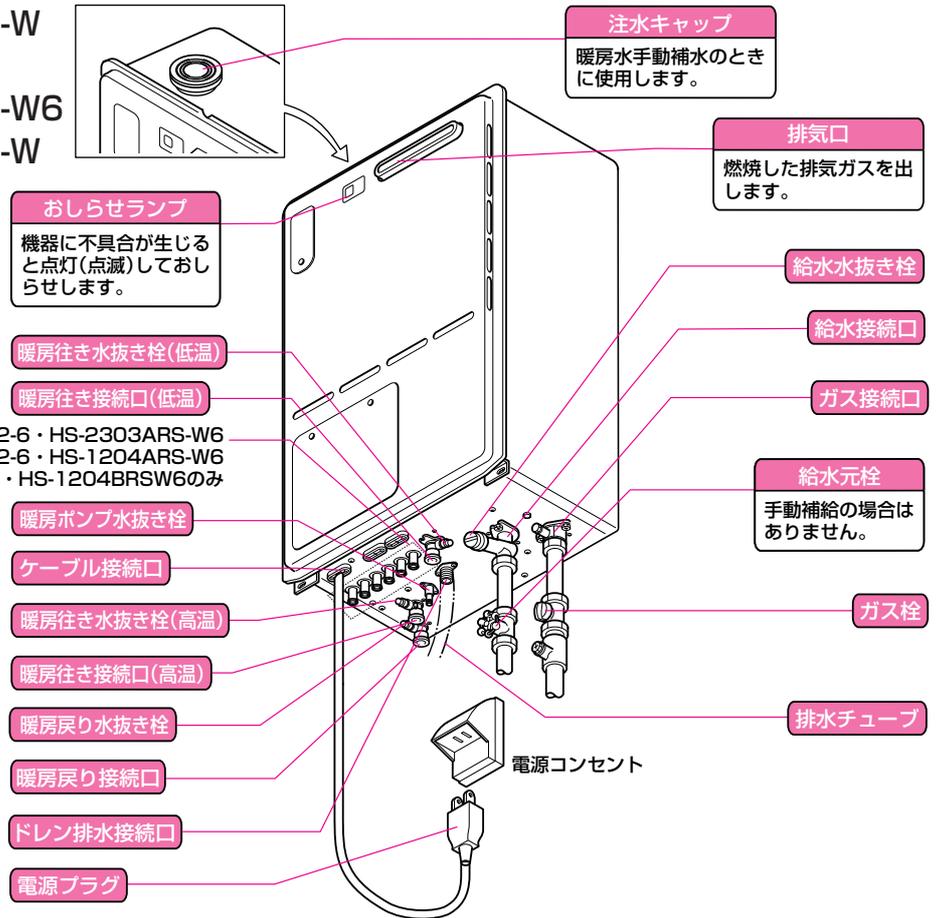
■ RH-K200W2-1 ・ HS-2308ARSWC



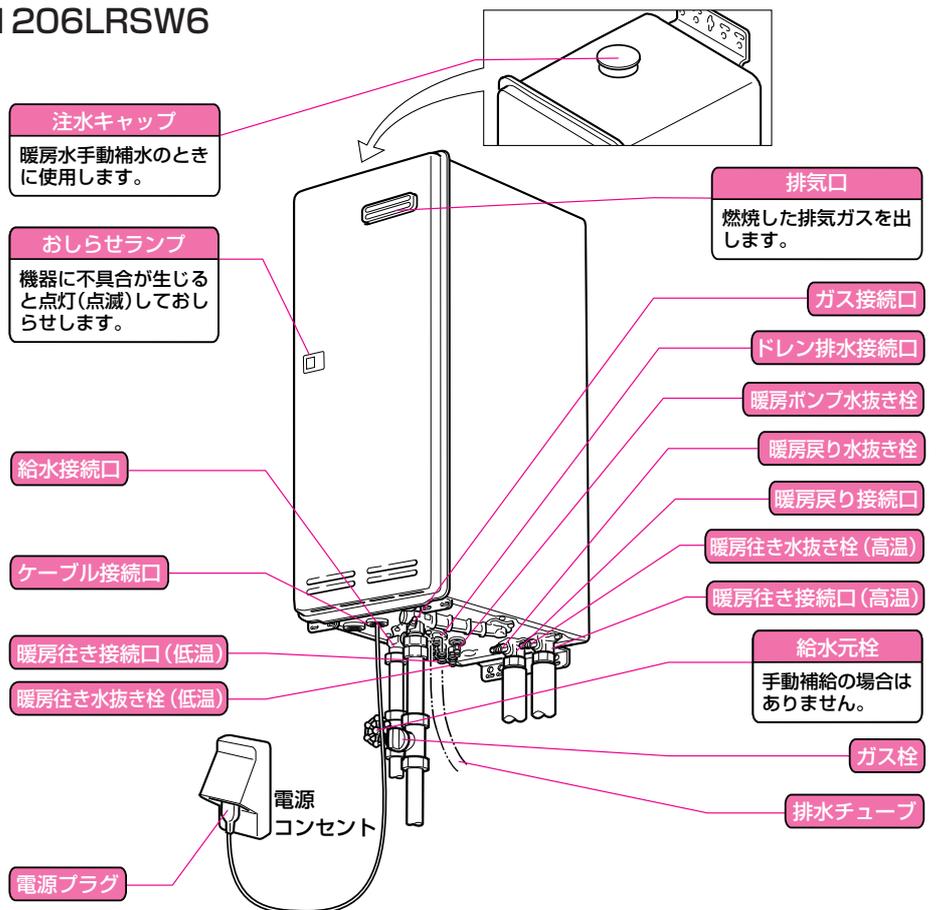
各部のなまえとはたらき

- RH-201W2-6・HS-2303ARS-W6
- RH-201W2-1・HS-2303ARS-W
- HS-2304ARS-W
- RH-101W2-6・HS-1204ARS-W6
- RH-101W2-1・HS-1204ARS-W
- RH-101W2-6(A)
- HS-1204BRW6
- RH-101W2-1(A)
- HS-1204BRW
- HS-1208ARSW

- RH-201W2-6・HS-2303ARS-W6
- RH-101W2-6・HS-1204ARS-W6
- RH-101W2-6(A)・HS-1204BRW6のみ

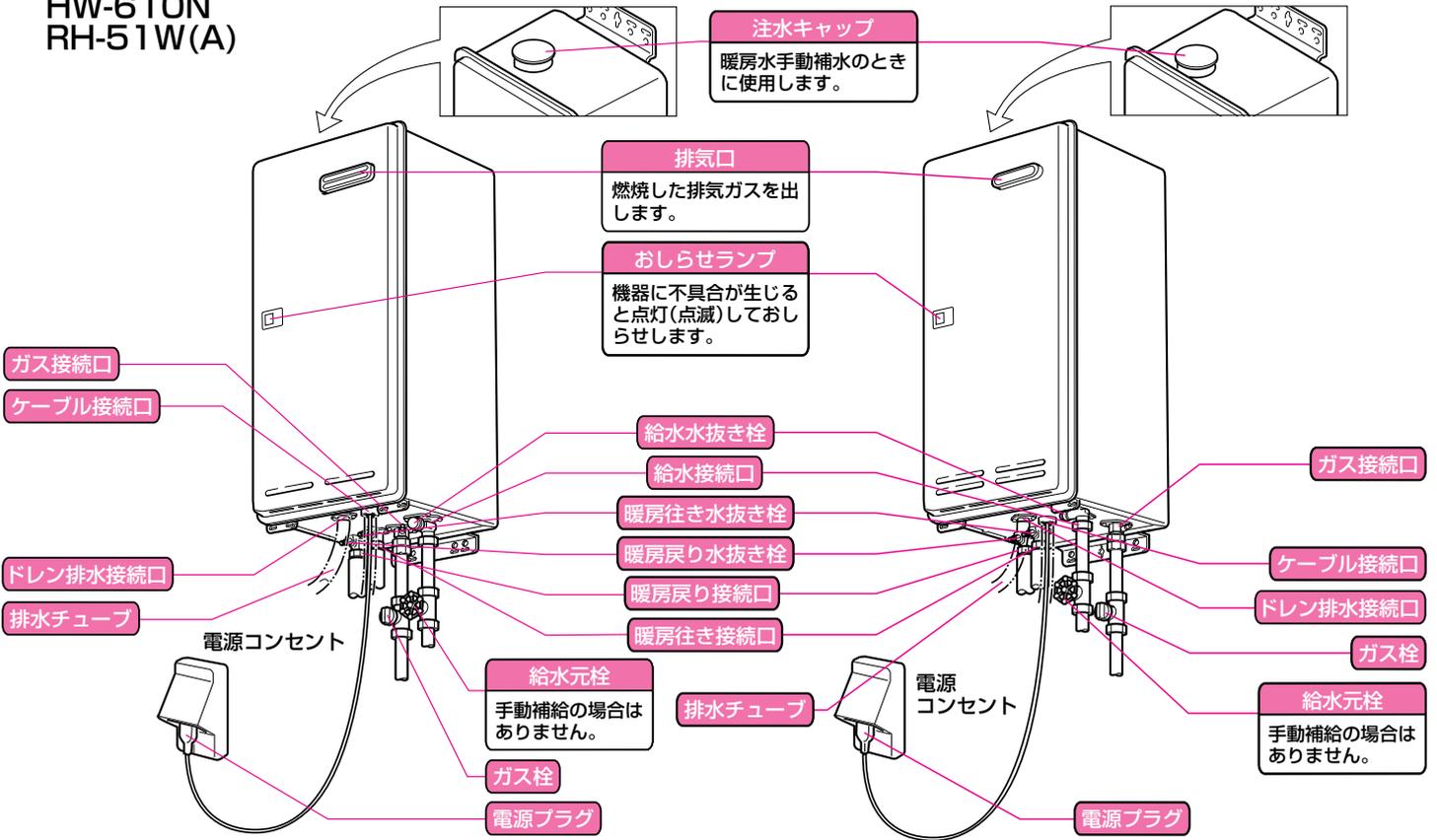


- RH-S100W2-6・HS-1203LRW6
- RH-S100W2-6(A)・HS-1206LRW6



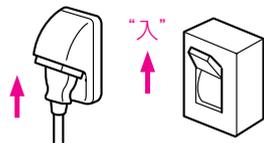
■ RH-61W・HS-0702ARS
 HS-0702ARS (B)・YRH-61W
 HW-610・HS-0702ARS (C)
 RH-S101W・HS-1205ARS
 RH-61W(A)・HS-0706ARS
 HW-610N
 RH-51W(A)

■ RH-50W(A)・HS-0699AR
 YRH-50W(A)・HW-500



はじめてお使いのときは、まず...

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。
 (分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)



警告
 ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

機器付近の壁・分電盤

2. ガス栓を全開にします。



機器の下部

3. 自動補水の場合は給水元栓を全開にします。
 ・手動補水の場合は、11ページの「暖房水の手動補給のしかた」に従って補水をしてください。



機器の下部

暖房のしかた

放熱器や床暖房リモコンで操作します。

⚠警告

- パネルヒータの表面をさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・ 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ・ 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ・ 皮膚や皮膚感覚の弱い方

⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

1 暖房する部屋の浴室暖房乾燥機などの放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調整してください。
(放熱器の取扱説明書もご覧ください)

- 点火しないときは、運転スイッチを一旦「切」にしてから再度「入」にしてください。

2 使い終わったら、放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを切ってください。

停電・断水・ガスの供給が停止したときは…

停電時 ……運転は停止します。再通電すると運転を再開(放熱器により異なります)しますが、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

断水時 ……そのまま使用できますが、暖房水が不足していると安全装置が作動し暖房運転が停止します。暖房水自動補給で断水中に暖房運転が停止した場合は、再通水時に電源プラグを抜き差ししてください。
暖房水手動補給の場合に、暖房水の不足により暖房運転が停止した場合は、11ページの“暖房水の手動補給のしかた”に従って補給をしてください。
(電源プラグの抜き差しは必要ありません)

ガスの供給が停止したとき ……運転は停止し、ガスの供給が再開されても運転しません。一旦放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを「入」にしてください。



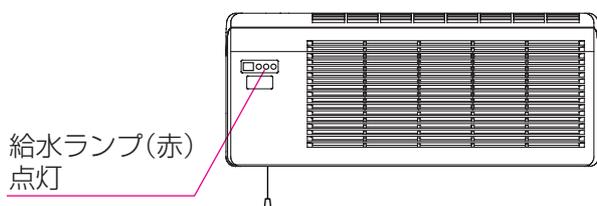
暖房ができなくなったときは…

機器に給水配管が接続されていれば、暖房水は自動で補給されますが、給水配管をしていない場合は、暖房水を手動補給する必要があります。

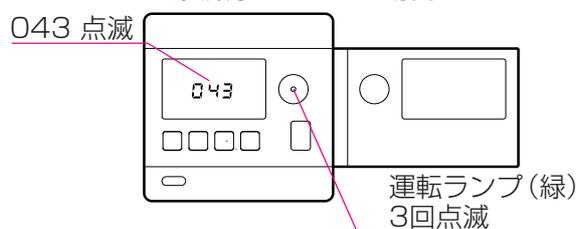
浴室暖房乾燥機の運転スイッチまたは床暖房リモコンの暖房運転スイッチを入れても運転しない場合、または途中で運転が停止した場合は、暖房水が減っていますので、11・12ページに従って暖房水の手動補給をしてください。（暖房水が減ると、熱源機本体でもおしらせランプが点灯してお知らせします）

表示機能のある浴室暖房乾燥機や床暖房リモコンには例のように暖房水が減ったことをお知らせします。

例：浴室暖房乾燥機の場合



床暖房リモコンの場合



放熱器の中には表示機能が異なったり、暖房水の湯水表示機能がない場合があります。詳しくは各端末の取扱説明書をお読みください。

暖房のしかた

暖房水の手動補給のしかた

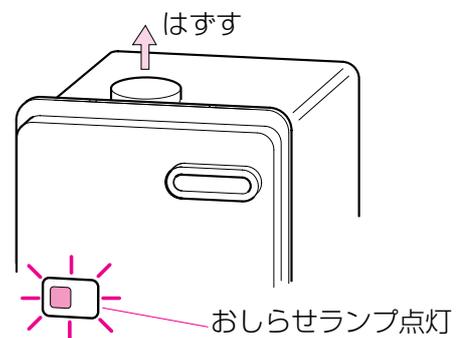
⚠注意

運転直後はタンク(暖房水)が高温になっていますので、やけど予防のため機器が冷えてから行ってください。

1 放熱器の運転スイッチ・床暖房リモコンの暖房スイッチを切る

2 注水キャップをはずす

暖房水が高温になっていると蒸気が吹き出すことがありますので、冷えてからはずしてください。



3 水を入れる

ドレン排水接続口から水が出るまで、やかんなどで水を補給してください。おしらせランプが消灯します。

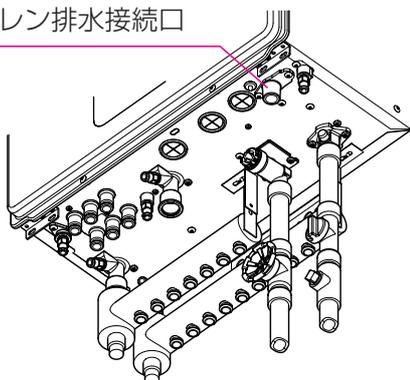
必ず水道水を使用してください。
温泉水や地下水や井戸水を使用すると故障の原因になります。

目安の注入量

RH-K200W2-6・HS-2308ARSW6C RH-K200W2-1・HS-2308ARSWC RH-201W2-6・HS-2303ARS-W6 RH-201W2-1・HS-2303ARS-W・HS-2304ARS-W RH-101W2-6・HS-1204ARS-W6 RH-101W2-1・HS-1204ARS-W RH-101W2-6 (A)・HS-1204BRW6 RH-101W2-1 (A)・HS-1204BRW HS-1208ARSW	4リットル
上記以外	2リットル

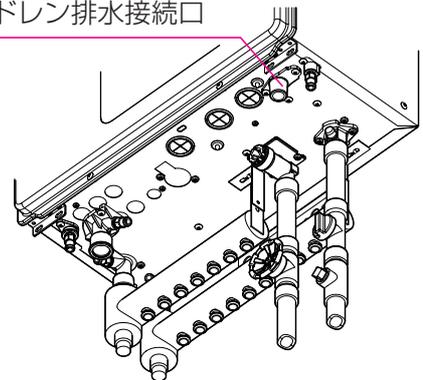
RH-K200W2-6・HS-2308ARSW6C

ドレン排水接続口



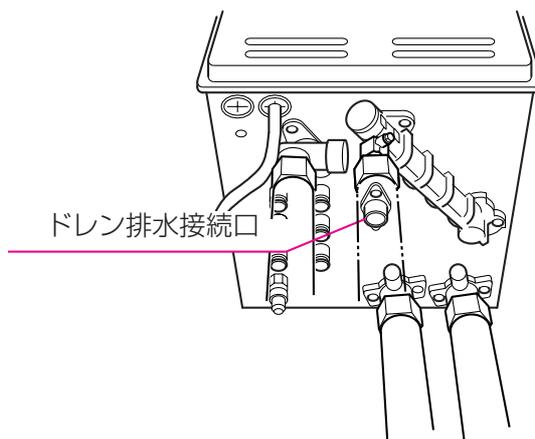
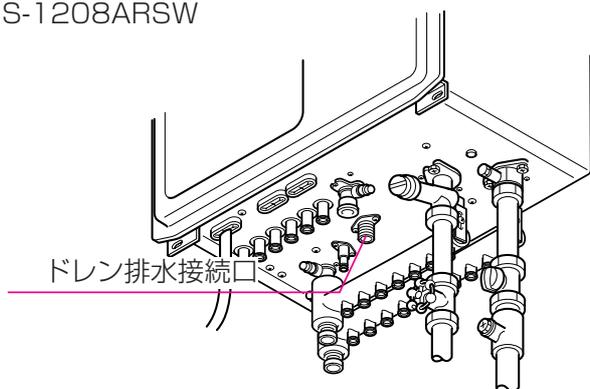
RH-K200W2-1・HS-2308ARSWC

ドレン排水接続口

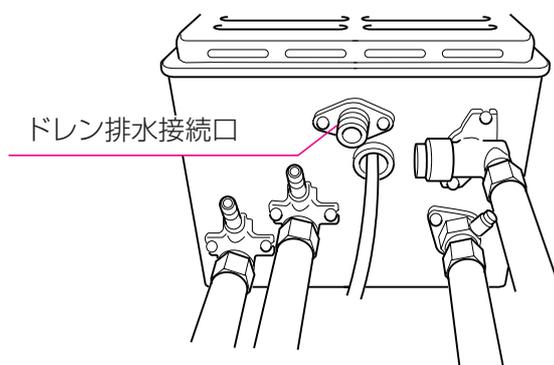


RH-201W2-6・HS-2303ARS-W6
 RH-201W2-1・HS-2303ARS-W
 RH-101W2-6・HS-1204ARS-W6
 RH-101W2-1・HS-1204ARS-W
 RH-101W2-6 (A)・HS-1204BRSW6
 RH-101W2-1 (A)・HS-1204BRSW
 HS-1208ARSW

RH-S100W2-6・HS-1203LRW6
 RH-S100W2-6(A)・HS-1206LRW6

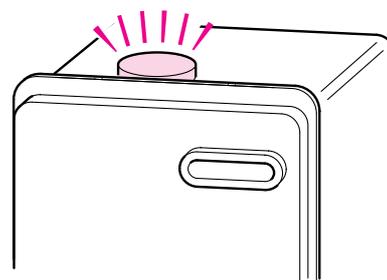


上記以外



4 注水キャップを取り付ける

手ごたえを感じるまでしっかりはめ込む。



- 暖房水の補給は4カ月に1回程度ですが、乾燥・暖房の使用時間により異なります。
- 水の減りかたが早かったり急に早くなった場合は、水漏れしている可能性があります。お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。

冬期の凍結による破損防止について

- 暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

⚠ 注意

- 冬期は暖かい地方でも配管中の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、冬期は電源プラグを抜かないでください。またガス栓も閉めないでください。
 - 不凍液を使用せず長期不在などで電源を切る場合は《水抜き》を行ってください。
 - 不凍液を入れる方法もあります。ただし電源プラグは抜かないでください。
 - 給水配管や給水元栓の凍結予防は保温材を巻いたり、必要に応じて電気ヒータを巻くなどして別途対策してください。
- この機器は、外気温が下がると自動的に燃焼運転を行って、凍結を予防します。
- 電源プラグがコンセントに差し込んであることを確認してください。
- ガス栓・給水元栓（暖房水自動補給の場合）が全開になっていることを確認してください。
- 「※」スノーマークがある放熱器は、運転つまみをスノーマーク（または「凍結予防」）に合わせてください。
※放熱器（浴室暖房乾燥機など）は、機種によって凍結予防運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。

《水抜き》の方法（不凍液が入っている場合は不要です）

- 不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときは、この《水抜き》を行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。
※暖房使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

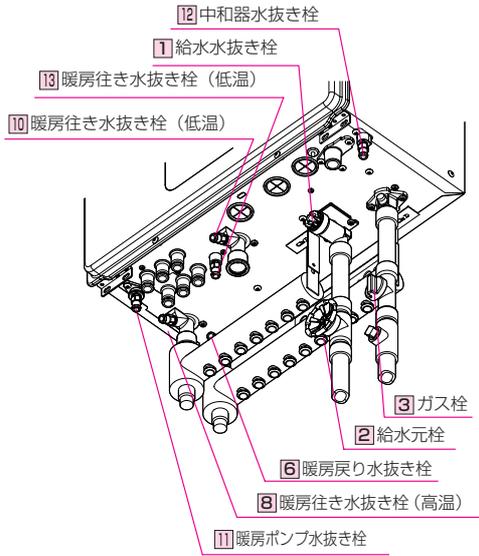
※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。
不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



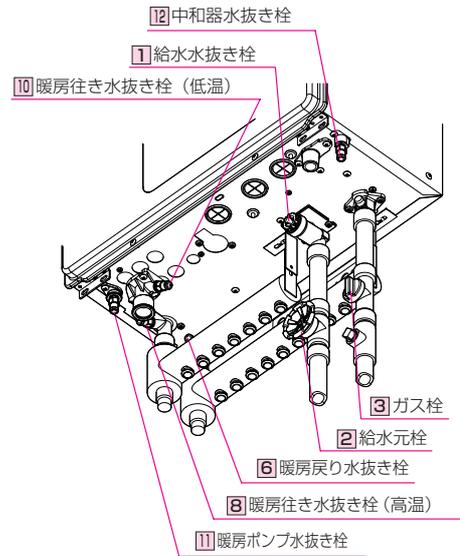
- ① ガス栓 **3** が閉めてあることを確認してください。
- ② 給水元栓 **2** が閉めてあることを確認してください。
（暖房水自動補給の場合）
- ③ 水抜き栓 **1**・**6**・**8** をすべて開けてください。
次に、RH-101W2-6(A)・HS-1204BRWSW6・RH-101W2-1(A)・HS-1204BRWSW・HS-1208ARSW・RH-201W2-6・HS-2303ARS-W6・RH-201W2-1・HS-2304ARS-W・HS-2303ARS-W・RH-101W2-6・HS-1204ARS-W6・RH-101W2-1・HS-1204ARS-W・RH-S100W2-6・HS-1203LRWSW6・RH-S100W2-6(A)・HS-1206LRWSW6の場合は水抜き栓 **10**・**11** も開けてください。
また、RH-K200W2-1・HS-2308ARSWC・RH-K200W2-6・HS-2308ARSW6Cの場合は水抜き栓 **10**・**11**・**12**・**13** (**13**はRH-K200W2-6・HS-2308ARSW6Cのみ) も開けてください。
※おしらせランプが点滅しますが異常ではありません。
- ④ すべての水抜きが完了したら、電源プラグを抜いてください。
（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）

注 必要に応じて放熱器と暖房配管の水抜きも行ってください。また、配管カバーや据置台を使用している場合、すべての水抜き作業が終了したら、配管カバーや据置台のフロントカバーを元どおり確実に固定してください。取り付けかたについては、17ページの「配管カバー・据置台のフロントカバーについて」をご覧ください。

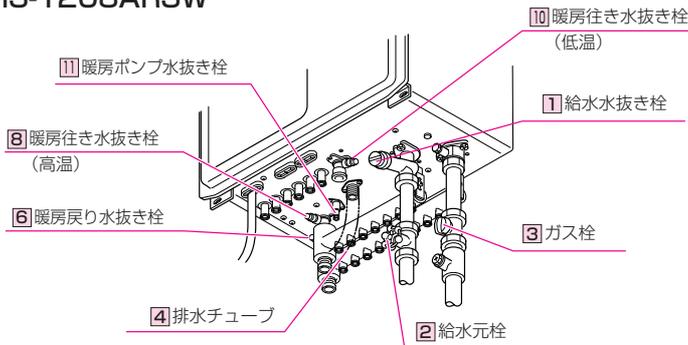
RH-K200W2-6・HS-2308ARSW6C



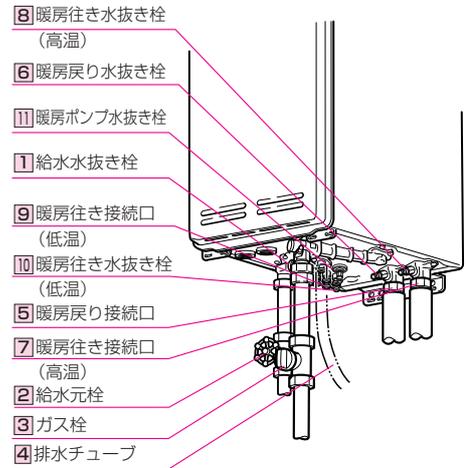
RH-K200W2-1・HS-2308ARSWC



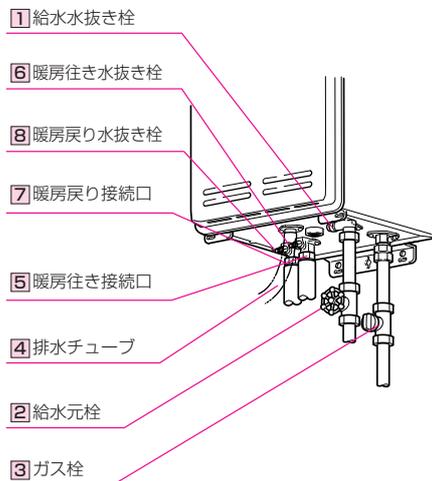
RH-201W2-6・HS-2303ARS-W6
 RH-201W2-1・HS-2303ARS-W
 HS-2304ARS-W
 RH-101W2-6・HS-1204ARS-W6
 RH-101W2-1・HS-1204ARS-W
 RH-101W2-6(A)・HS-1204BRWS6
 RH-101W2-1(A)・HS-1204BRWS
 HS-1208ARSW



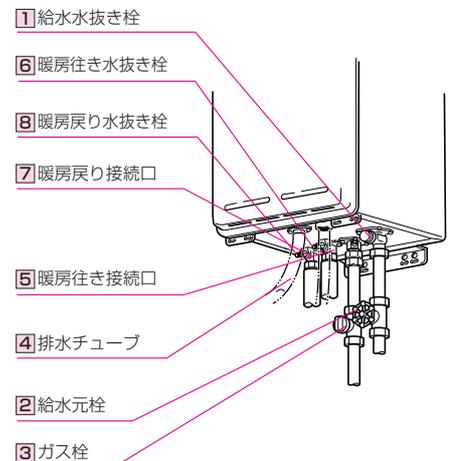
RH-S100W2-6・HS-1203LRWS6
 RH-S100W2-6(A)・HS-1206LRWS6



RH-50W(A)・HS-0699AR
 YRH-50W(A)・HW-500



RH-61W・HS-0702ARS
 HS-0702ARS(B)・YRH-61W・HW-610
 HS-0702ARS(C)
 RH-S101W・HS-1205ARS
 RH-61W(A)・HS-0706ARS・HW-610N
 RH-51W(A)



冬期の凍結による破損防止について

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

- ①すべての水抜き栓を閉めてください。
- ②8ページの「はじめてお使いのときは、まず…」に従って熱源機本体の運転準備をしてください。
 - ※**暖房水自動補給の場合**は、暖房運転を行うと暖房水は自動的に補給されます。自動補水は約2分で止まりますので、放熱機が機器本体より高い位置にある場合や暖房配管の容積が大きい場合は、1回の補水では暖房運転ができないことがあります。この場合は電源プラグを抜き差ししてから再度暖房運転を行ってください。（暖房ができるようになるまでこれを繰り返してください）
 - ※**暖房水手動補給の場合**は11ページの“暖房水の手動補給のしかた”に従って補給をしてください。

凍結したときの処置

- 万一凍結した場合は使用しないでください。
凍結したままお使いになると、機器本体や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめてから使用してください。
- 機器本体や配管が破損すると、高額な修理費用がかかる場合があります。（有料）

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず①ガス栓を閉め②電源プラグを抜き③機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？
 - 機器のまわりや排気口のそばに燃えやすいものはありますか？
 - 配管カバーや据置台を使用している場合、それらのフロントカバーが確実に固定されていますか？(次項参照)
 - 暖房水の漏れはありませんか？
 - 機器周辺からガスの臭いはしませんか？
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へお問い合わせください。

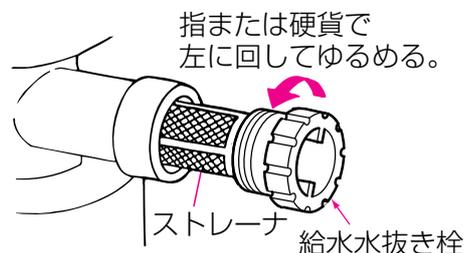
●不凍液の点検と交換(有料)

- ・不凍液は年に1回は濃度や汚れなどの点検を、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ依頼してください。
 - ・不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換のめやすは約2年に1回です。
- ※不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

■お手入れ方法は

※機器が冷えていることを確認してから行ってください。

- 機器の表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いていると、暖房水が補給できなくなることがあります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。(暖房水自動補給の場合)



※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。

長期間使用しない場合は

■旅行など長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

配管カバーや据置台を使用している場合は、最初にそれらのフロントカバーをはずし、最初に元どおり確実に固定してください。取りはずしかた、取り付けかたについては下図を参照してください。

1 ガス栓を閉めます。



機器の下部

2 暖房水自動補給の場合は給水元栓を閉めます。



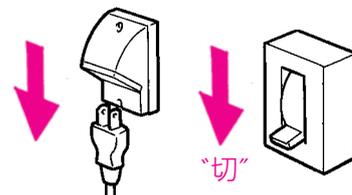
機器の下部

3 機器の水抜きをします。 (13・14ページ参照)

※不凍液が入っている場合は不要です。



4 電源プラグを抜きます。 (分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

- 電源プラグをコンセントから抜く際は、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。



配管カバー・据置台のフロントカバーについて

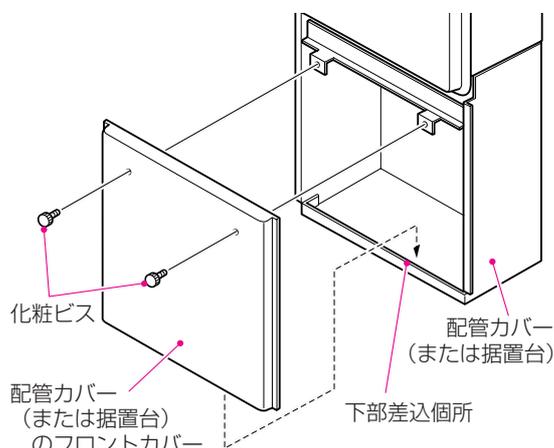
■フロントカバーのはずしかた

- (1) 化粧ビス2本をゆるめ、フロントカバーより取りはずす。
- (2) フロントカバーを上方に持ち上げて、取りはずす。

■フロントカバーの取り付けかた

- (1) フロントカバーの下部差込個所を配管カバーや据置台の下部差込個所に差し込む。
- (2) 化粧ビス2本を取り付け、しっかりとしめて固定する。

※下部差込個所がはずれていないことを確認し、化粧ビスをしっかりとしめて、確実にフロントカバーを固定してください。



※上図は一例です。実際の配管カバーや据置台は、形状が上図とは異なることがあります。

故障！とお考えになる前に

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

こんなとき	ココをチェック
おしらせランプが点滅または点灯する	暖房水が減っていませんか。(10ページ参照)
	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。
暖房運転できない	ガス栓が全開になっていますか。
	給水元栓が全開になっていますか。(自動補給の場合)
	断水していませんか。(自動補給の場合)
	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
暖房運転中に消火した	停電していませんか。
暖房運転中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。

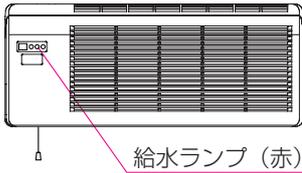
こんなときは故障ではありません

こんなとき	理由
ドレン排水接続口から水またはお湯が出る	高効率タイプの機器(RH-Kシリーズ・HS-2308シリーズ)は燃焼中にドレン排水接続口から常にドレン水が出ますが、これは異常ではありません。また、どの機種も断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出ることがありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所へご連絡ください。
排気口から白い湯気が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特に高効率タイプの機器(RH-Kシリーズ・HS-2308シリーズ)ではこの現象が多く起こります。また、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。
排気口が黒く変色している	排気部の部品の材料であるステンレスの性質によるもので、異常ではありません。変色しても耐久性に影響はありません。
冬期など寒いとき暖房ポンプが自動的に動く、または燃焼する	凍結による破損防止のため、凍結予防運転を行います。
運転終了後もしばらくポンプが回る	運転終了後、かくはんのためポンプがしばらく回ります。
ときどき(1カ月に一度)機器を使用していないのにポンプの回転音(ウーン)がする	暖房回路の空気抜きを行うため、約1カ月に一回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。

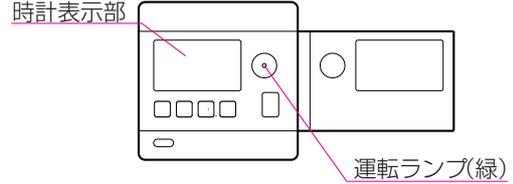
故障・異常の見分けかたと処置方法

- 給水ランプ付浴室暖房乾燥機の場合は給水ランプ(赤)が点滅または点灯します。
- 故障表示機能付床暖房リモコンの場合は、時計表示部に以下の表示が点滅します。ただし、機種によっては出ないものもあります。

例：浴室暖房乾燥機の場合



例：床暖房リモコンの場合



浴室乾燥 (参考)	床暖房リモコン (参考)		機器本体			故障の内容
	給水ランプ(赤)	運転ランプ	おしらせランプ(赤)			
		時計表示部	※A	※B	※C	
点灯	点滅	043	点 灯	点 灯	点 灯	暖房湯水検知
点滅	点滅	113	点 滅	点 滅	点 滅	暖房点火不良
点滅	点滅	123	点 滅	点 滅	点 滅	暖房途中失火
			5 回点滅	点 滅	点 滅	過熱防止装置、温度ヒューズ作動
点滅	点滅	163	6 回点滅	点 滅	点 滅	部分凍結異常
点滅	点滅	173	1 回点滅	点 滅	点 滅	暖房水微少漏れ
			1 回点滅	点 滅	点 滅	2 次回路の地絡
点滅	点滅	293	—	—	点 滅	中和器詰まり異常
			—	点 滅	点 滅	低温感知サーミスタ異常
点滅	点滅	313	4 回点滅	点 滅	点 滅	暖房高温サーミスタ異常
点滅	点滅	323	—	点 滅	点 滅	暖房低温サーミスタ異常
点滅	点滅	433	3 回点滅	点 滅	点 滅	水位電極理論異常
点滅	点滅	523	2 回点滅	点 滅	点 滅	ガス比例弁異常
点灯	点滅	543	2 回点滅	点 滅	点 滅	暖房補給水異常
点滅	点滅	613	1 回点滅	点 滅	点 滅	暖房燃焼ファン異常
点滅	点滅	643	—	点 滅	点 滅	暖房ポンプ異常(HS-1208ARSW以外)
点滅	点滅	643	—	—	点 滅	暖房ポンプ異常(HS-1208ARSW)
			3 回点滅	点 滅	点 滅	電装ユニット異常
点滅	点滅	723	2 回点滅	点 滅	点 滅	暖房擬似炎検知
点滅	点滅	903	4 回点滅	点 滅	点 滅	ファン初期チェック
点滅	点滅	933	—	—	点 滅	中和器寿命機器停止
点滅	点滅	993	5 回点滅	点 滅	点 滅	暖房排気閉塞
	点滅		6 回点滅	点 滅	点 滅	端末エラー
			6 回点滅	点 滅	点 滅	暖房寿命予告運転
			—	—	6 回点滅	中和器寿命警告

※A：RH-61W,HS-0702ARS,HS-0702ARS(B),HS-0702ARS(C),YRH-61W,HW-610,RH-50W(A),HS-0699AR,YRH-50W(A)
HW-500,RH-S101W,HS-1205ARS,RH-61W(A),HS-0706ARS,HW-610N,RH-51W(A)

※B：RH-201W2-6,HS-2303ARS-W6,RH-201W2-1,HS-2304ARS-W,HS-2303ARS-W,RH-101W2-6,HS-1204ARS-W6
RH-101W2-1,HS-1204ARS-W,RH-S100W2-6,HS-1203LRW6,RH-S100W2-6(A),HS-1206LRW6

RH-101W2-6(A),HS-1204BRW6,RH-101W2-1(A),HS-1204BRW,HS-1208ARSW
※C：RH-K200W2-1,HS-2308ARSWC,RH-K200W2-6,HS-2308ARSW6C

端末側に上記以外の故障表示が出た場合は各端末の取扱説明書をお読みください。

また、端末によっては表示機能が異なる場合がありますので、各端末の取扱説明書で確認してください。

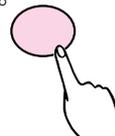
- 故障表示が出た場合は次の操作をしてください。

1、ガス栓と給水元栓が十分に開けてあるか確認します。



機器の下部

2、端末機の運転(暖房)スイッチを「切」にして、再び「入」にします。



3、再び使用してみてください。

- 上記の操作をしても症状が変わらないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

主な仕様・能力表

品名	HS-2308ARSW6C RH-K200W2-6	HS-2308ARSWC RH-K200W2-1		
型式名	RH-K200W			
設置方式	屋外壁掛設置			
外形寸法(mm)	幅 470 × 奥行 240 × 高さ 600			
質量(kg)	26			
点火方式	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)			
接続	ガス	15A(R1/2)オネジ		
	給水	15A(R1/2)オネジ		
	暖房(行き・戻り)	高温行き:CCH ジョイント用継手 高温戻り:CCH ジョイント用継手 低温行き:CH ジョイント用継手×6(熱動弁内蔵) 低温行き増設用:CCH ジョイント用継手	高温行き:CCH ジョイント用継手 高温戻り:CCH ジョイント用継手 低温行き:CCH ジョイント用継手	
	ドレン排出	15A(R1/2)オネジ		
電気関係	電源	AC100V		
	消費電力 W (50-60Hz)	待機時	1.2	
		最大時	117	
	凍結予防ヒータ	115		
電源ケーブル	VCT(2心)1.8m			
安全装置	立消え安全装置 過熱防止装置 凍結予防装置 暖房ポンプ回転検出装置	空だき安全装置 過電流安全装置 停電安全装置	空だき防止装置 ファン回転検出装置 誘導雷保護装置	沸騰防止装置 漏電安全装置 中和器詰まり検知装置

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ		1 時間当たりのガスの消費量：kW () 内は kcal/h
都市ガス用	13A	27.3 (23,500)
	12A	25.4 (21,900)
L P ガス用		27.3(1.96kg/h)

主な仕様・能力表

品名	HS-0699AR RH-50W(A) YRH-50W(A) HW-500	RH-51W(A)	HS-0702ARS HS-0702ARS(B) HS-0702ARS(C) RH-61W YRH-61W HW-610	HS-0706ARS RH-61W(A) HW-610N	HS-1205ARS RH-S101W	HS-1203LRW6 RH-S100W2-6	HS-1206LRW6 RH-S100W2-6(A)	HS-2303ARS-W6 RH-201W2-6 HS-2304ARS-W HS-2303ARS-W RH-201W2-1	HS-1204ARS-W6 RH-101W2-6 HS-1204ARS-W RH-101W2-1
型式名	RH-50W	RH-51W(A)	RH-61W	RH-61W(A)	RH-S101W	RH-S100W	RH-S100W(A)	RH-201W	RH-101W
設置方式	屋外壁掛設置								
外形寸法(mm)	幅 250 × 奥行 200 × 高さ 610					幅 250 × 奥行 300 × 高さ 610		幅 470 × 奥行 220 × 高さ 600	
質量(kg)	15	14			19.5		22		
点火方式	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)								
接続	ガス	15A(R1/2)オネジ							
	給水	15A(R1/2)オネジ							
続	暖房(行き・戻り)	20A(G3/4) オネジ	CCH ジョイント用継手			高温行き・戻り： CCH ジョイント用継手 低温行き： CH ジョイント用継手	CCH ジョイント用継手 (RH-201W2-6・HS- 2303ARS-W6の低温 行きのみCHジョイント 用継手)	CCH ジョイント用継手 (RH-101W2-6・HS- 1204ARS-W6の低温 行きのみCHジョイント 用継手)	
	電源	AC100V							
電気関係	消費電力 W (50/60Hz)	待機時 最大時 凍結予防ヒータ	2.0			2.5			
		105/135	55/70		64/79	115/150		130	104
	電源ケーブル	10							
	VCT(2心)1.5m								
安全装置	立消え安全装置 空だき安全装置 空だき防止装置 沸騰防止装置 過熱防止装置 過電流安全装置 ファン回転検出装置 漏電安全装置 凍結予防装置 停電安全装置 誘導雷保護装置 暖房ポンプ回転検出装置(型式名が RH-201W・RH-101W の機種のみ)								

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量

型式名がRH-50Wのガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 7.21(6,200) 12A 6.74(5,800)
LPガス	6A 7.21(6,200)
都市ガス	L1(6B,6C,7C) 7.21(6,200)
	5C 7.21(6,200)
	L2(5A,5AN,5B) 7.21(6,200)
L3(4A,4B,4C) 7.21(6,200)	
LPガス	7.21(0.52kg/h)

型式名がRH-61Wのガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 8.95(7,700) 12A 8.37(7,200)
LPガス	8.95(0.64kg/h)

型式名がRH-61W(A)のガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 8.63(7,400) 12A 8.04(6,900)
LPガス	8.63(0.62kg/h)

型式名がRH-S100W, RH-S100W(A), RH-S101Wのガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 14.5(12,500) 12A 13.5(11,600)
LPガス	14.5(1.04kg/h)

型式名がRH-201Wのガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 29.0(25,000) 12A 27.0(23,300) 13A 29.0(25,000)
LPガス	29.0(2.08kg/h)

型式名がRH-101Wのガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 14.5(12,500) 12A 13.5(11,600)
LPガス	14.5(1.04kg/h)

型式名がRH-51W(A)のガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量:kW ()内は kcal/h
都市ガス	13A 6.96(6,000) 12A 6.48(5,600)
LPガス	6.96(0.50kg/h)

品名	HS-1204BRSW6 RH-101W2-6(A) HS-1204BRSW RH-101W2-1(A)	HS-1208ARSW	
型式名	RH-101W (A)	RH-101WA2 (A)	
設置方式	屋外壁掛設置		
外形寸法(mm)	幅 470 × 奥行 220 × 高さ 600		
質量(kg)	22		
点火方式	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)		
接続	ガス	15A(R1/2)オネジ	
	水	15A(R1/2)オネジ	
続	暖房(行き・戻り)	CCH ジョイント用継手 (RH-101W2-6(A)・HS-1204BRSW6 の低温行きのみ CH ジョイント用継手)	
電気関係	電源	AC100V	
	消費電力 W (50-60Hz)	待機時	2.0
		最大時	104
	電源ケーブル	凍結予防ヒータ	110/140
安全装置	12		
	VCT(2心) 1.5m		
立消え安全装置 空だき安全装置 空だき防止装置 沸騰防止装置 過熱防止装置 過電流安全装置 ファン回転検出装置 漏電安全装置 凍結予防装置 停電安全装置 誘導雷保護装置 暖房ポンプ回転検出装置 (HS-1208ARSW を除く)			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●ガス消費量

使用ガス	1時間当たりのガス消費量: kW ()内は kcal/h	
使用ガスグループ		
幫力用	13A	14.0(12,000)
	12A	13.1(11,200)
L P ガス用		14.0(1,00kg/h)

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼されるときは

- 18・19ページの「故障！とお考えになる前に」「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをご知らせください。
 - ① 製品名（暖房専用熱源機）・ガスの種類（銘板表示のもの…2ページ参照）
 - ② 品名（銘板表示のもの…2ページ参照）
 - ③ 故障または異常の内容（故障表示の数字など…19ページ参照）
 - ④ ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
 - ⑤ 訪問ご希望日

転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類（ガスグループ）が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりのガス事業者にご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス事業者へご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないよう場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

保証について

- この機器には保証書が添付されています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に 응ずることを約束いたします。（詳細は保証書をご覧ください）
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間はBL認定品は製造打切り後10年、BL認定品以外の機器は製造打切り後7年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店またはもよりのガス事業者にご連絡ください。
- 別添の「連絡先一覧表」を参照してください。

お客様の個人情報の取り扱いについて

- 当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
- 当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の覆行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。